



中国会計税務実務

2020年第38号

今回のテーマ：外商投資（日系）企業を発行体とする上場事例について

中国経済の目覚ましい発展に伴い、外商投資企業を発行体とする IPO（新規上場）のニーズが高まっている。しかしながら近年において、外商投資企業を発行体とする IPO の成功事例は依然として少ない状況にある。今号では外商投資（日系）企業を発行体とする数少ない上場事例を簡単に説明していく。

主な内容：

◇ IPO 会社の基本情報は次の通りである。

社名	偉時電子股份有限公司
コード	605218
市場	上海証券取引所-メインボード
上場日	2020-9-28
発行価額	10.97 元
発行数量	5320.84 万株
登録住所	江蘇省蘇州市
業種	光学光電子
事業内容	各種のバックライトモジュール、液晶モジュール、タッチスクリーン等の研究開発、設計、生産と販売
法定代表人	渡辺庸一
支配株主、実際支配者	渡辺庸一

◇ 直近の財務指標は次の通りである。（出典：網易財經）

財務指標/期間	2020/9/30	2019/12/31	2018/12/31
総資産（万元）	136,537	76,424	73,287
非支配株主持分を除く株主資本（万元）	108,863	49,757	39,350
主要営業収入（万元）	73,275	123,022	155,754
当期純利益（万元）	5,681	10,409	13,877
1株当たりキャッシュフロー（元）	--	1.33	0.72
純資産利益率（%）	9.56	23.36	40.13
1株当たり当期純利益（元）	0.36	0.65	0.87

重要なポイント

◇ 株式改革の完了

2003年9月、外資企業である昆山偉時電子有限公司が設立された。2018年5月25日、偉時有限公司は株主会決議により、会社の事業（すべての技術、業務、資産、債権、債務、人員など）を継

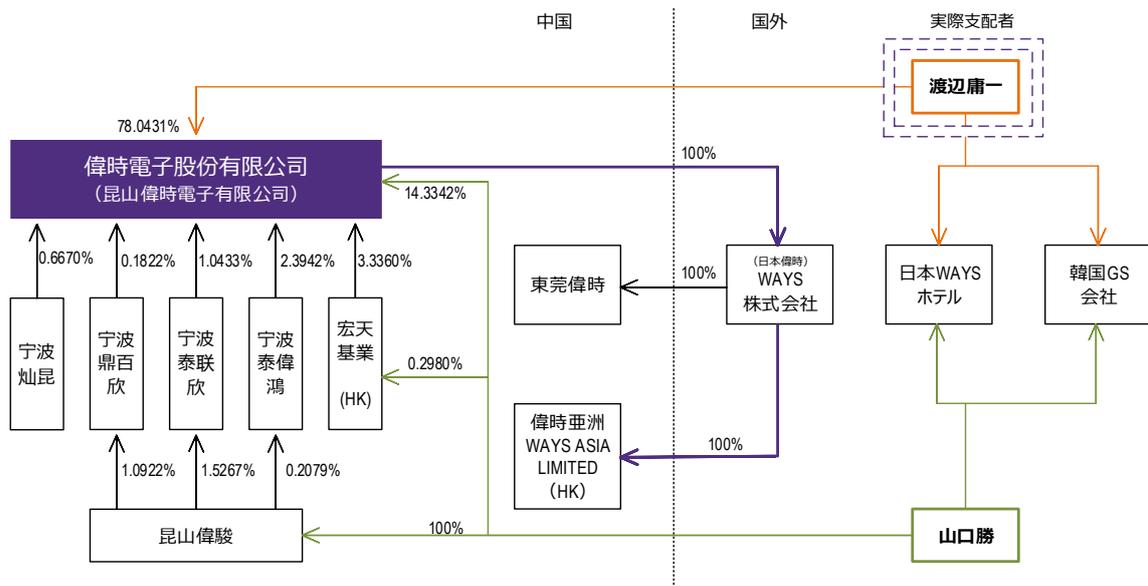
承させる新会社への組織再編・商号変更・資本金の額などを決定した。また 2018 年 6 月に株式改革を完了させ、IPO のための段取りを行った。

資本金の額：2018 年 1 月 31 日の監査後の純資産 26,865.32 万円を、1：0.5915 の割合で 15,891.00 万株に換算し、1 株当たりの額面金額を 1 元とした。なお株式総額を超えた部分は資本準備金に計上している。

◇ 上場前の組織再編

順調に上場できるよう、同業者間の競争を回避し、関連者間取引を避けるべく、偉時電子股份有限公司は WAYS 株式会社（日本偉時）の持分を買取するとともに、WAYS 株式会社（日本偉時）は偉時亞洲 WAYS ASIA LIMITED（HK）の持分を買取している。

組織再編後の偉時電子股份有限公司の資本関係図は次の通りである。



以上



致同（GT 中国）は、中国国内において日系企業向けの専門サービス部門として、GT 日本と共同で日本デスクを展開しています。日中共同の日本デスクとして、現地の日系企業様の立場に立ってサービスを提供してまいります。

お問い合わせ: Japan@cn.gt.com